

2018年度第2四半期（2018年4月～6月）連結決算短信

会社名	アフラック・インコーポレーテッド (Aflac Incorporated)
株式銘柄コード	8686
本店所在地	アメリカ合衆国ジョージア州コロンバス ウイントン・ロード1932
所属部	東証第一部
決算期	本決算： 年1回（12月） 中間決算： 四半期毎
問い合わせ先	長島・大野・常松法律事務所（Tel：03-6889-7000） 弁護士 門田 正行

1. 本国における決算発表日： 2018年7月26日（木曜日）

2. 業績

	第2四半期（4月～6月の3ヶ月間）			累計額（1月～6月の6ヶ月間）		
	当期	前年同期	増減率	当期	前年同期	増減率
収益合計	百万ドル 5,589	百万ドル 5,428	% 3.0	百万ドル 11,054	百万ドル 10,737	% 3.0
税引前当期純利益	百万ドル 1,131	百万ドル 1,045	% 8.2	百万ドル 2,114	百万ドル 1,944	% 8.7
当期純利益	百万ドル 832	百万ドル 713	% 16.7	百万ドル 1,550	百万ドル 1,305	% 18.8
基本1株当たり 当期純利益	ドル 1.08	ドル 0.90	% 20.0	ドル 2.00	ドル 1.64	% 22.0
希薄化後1株当たり 当期純利益	ドル 1.07	ドル 0.89	% 20.2	ドル 1.98	ドル 1.62	% 22.2

配当金の推移		
	当年度（2018年度）	前年度（2017年度）
第1四半期	0.26 ドル	0.22 ドル
第2四半期	0.26	0.22
第3四半期		0.22
第4四半期		0.23
合計	0.52 ドル	0.87 ドル

（注1）原則として各四半期に決定された配当金である。

（注2）端数処理のため、合計は計数の総和と一致しない。

*上記に表示する全ての1株当たりの情報及び配当金には、2018年2月13日に当社の取締役会で決議した株式分割の影響が適宜反映されている。

3. 概況・特記事項・その他
特になし



会社名:アフラック・インコーポレーテッド
株式銘柄コード:8686
問い合わせ先:アフラック生命保険株式会社
IR サポート室
青山 佳弘 (Tel:03-5931-2779)

Aflac Incorporated は 2018 年度第 2 四半期の業績を発表
2018 年度の 1 株当たり調整後利益の見通しを上方修正
2018 年度第 3 四半期現金配当を決定

ジョージア州、コロンバス - 2018 年 7 月 26 日

Aflac Incorporated (以下、「当社」)は本日、2018 年度第 2 四半期の業績を以下のとおり発表しました。

当四半期の収益合計は、前年同期の 54 億ドルから 56 億ドルとなりました。当期純利益は、前年同期の 7 億 1,300 万ドル(希薄化後 1 株当たり 0.89ドル)から 8 億 3,200 万ドル(同 1.07ドル)となりました。

前年同期の当期純利益には、1,900 万ドル(実現益とのネット。希薄化後 1 株当たり 0.02 ドル)の税引前資産運用実現損が含まれていたのに対し、当四半期の当期純利益には、3,500 万ドル(実現損とのネット。希薄化後 1 株当たり 0.04ドル)の税引前資産運用実現益が含まれていました。これらの実現益(純額)には、減損及び貸倒引当金の変動に関連する 500 万ドルの損失が含まれていました。また、税引前実現益(実現損とのネット)は、持分証券の公正価値の変動による 1,800 万ドルの損失を含んでいました。さらに、当期純利益は、主として日本支店の子会社化に伴う費用を反映した税引前費用 4,100 万ドルも含んでいました。当四半期のこれらの当期純利益の調

整に係る法人税軽減額は 400 万ドルでした。

当四半期の平均円／ドル為替レートは、前年同期の 111.10 円から 1.8%円高ドル安の 109.14 円となりました。年初来 6 ヶ月間では、平均円／ドル為替レートは、前年同期の 112.31 円から 3.4%円高ドル安の 108.61 円となりました。当四半期及び年初来 6 ヶ月間のアフラック(日本)のドルベースでの成長率は、円高ドル安により押し上げられました。

当四半期の調整後利益*は、前年同期の 7 億 3,100 万ドルから、8 億 3,500 万ドルとなりました。当四半期の希薄化後 1 株当たり調整後利益*は、全般的に有利な税引前利益率及び改正税法による実効税率の低下を大きく反映して、16.3%増加し、1.07 ドルとなりました。為替レートが円高ドル安に推移したことで、当四半期の希薄化後 1 株当たり調整後利益は、0.01 ドル増加しました。円高ドル安の影響を除いた希薄化後 1 株当たり調整後利益は、15.2%増加し、1.06 ドルとなりました。

2018 年年初来 6 ヶ月間の収益合計は、前年同期の 107 億ドルから 3.0%増加し、111 億ドルとなりました。2018 年年初来 6 ヶ月間の当期純利益は、前年同期の 13 億ドル(希薄化後 1 株当たり 1.62 ドル)から 16 億ドル(同 1.98 ドル)となりました。2018 年度上半期の調整後利益は、前年同期の 14 億ドル(希薄化後 1 株当たり 1.75 ドル)から 17 億ドル(同 2.12 ドル)となりました。円高ドル安による希薄化後 1 株当たり 0.04 ドルの有利な影響を除いた 2018 年年初来 6 ヶ月間の希薄化後 1 株当たり調整後利益は、18.9%増加しました。

運用資産及び現金・預金合計は、2017 年 6 月 30 日現在の 1,219 億ドルから、2018 年 6 月 30 日現在では 1,279 億ドルとなりました。当四半期、アフラックは 3 億 600 万ドル相当(680 万株)の自己株式を取得しました。2018 年 6 月 30 日現在、当社の自己株式取得承認枠の残りは、8,460 万株となっています。

株主持分は、2017 年 6 月 30 日現在が 215 億ドル(1 株当たり 27.15 ドル)であったのに対し、2018 年 6 月 30 日現在では 238 億ドル(1 株当たり 30.94 ドル)でした。株主

持分に含まれる保有有価証券及びデリバティブに係る未実現益(純額)は、2017年6月30日現在が52億ドルであったのに対して、当四半期末では48億ドルでした。株主持分に含まれる外貨換算未実現損は、2017年6月30日現在が16億ドルであったのに対して、当四半期末では18億ドルでした。当四半期における平均株主資本利益率は、年率換算で13.8%でした。

その他の包括(損)益累計額(AOCI)を除く株主持分は、主として改正税法の適用及びこれに伴う19億ドルの繰延税金負債の減少により、2017年6月30日現在が181億ドル(1株当たり22.86ドル)であったのに対して、2018年6月30日現在は、209億ドル(1株当たり27.23ドル)でした。当四半期の為替変動の影響を除く調整後株主資本利益率*は、年率換算で15.9%でした。

アフラック(日本)

円ベースで、アフラック(日本)の当四半期の保険料収入(再保険とのネット)は、第三分野商品の増加を、貯蓄性商品の払済化による第一分野商品の減少が上回ったため、前年同期比1.7%減の3,519億円となりました。ヘッジ費用の償却額を控除した投資収益(純額)は、変動利付の運用資産からのより高い収益により、6.4%増の661億円となりました。当四半期の円ベースの収益合計は、0.5%減少し4,193億円となりました。当四半期の円ベースの税引前調整後利益は、主としてより高い利回りの米ドル建て運用資産及び第三分野商品の有利な保険金給付金比率により、報告ベースでは3.6%増、為替変動の影響を除くベースでは4.3%増となりました。日本セグメントの税引前調整後利益率は、前年同期が20.9%であったのに対して、当四半期は21.8%でした。

本年年初来6ヶ月間の円ベースの保険料収入は、前年同期比2.2%減の7,052億円となりました。ヘッジ費用の償却額を除く投資収益(純額)は、前年同期比3.2%増加し、1,298億円となりました。円ベースの収益合計は、前年同期比1.4%減少し8,374億円となりました。税引前調整後利益は、前年同期比2.2%増の1,797億円となりました。

当四半期のアフラック(日本)のドルベースでの成長率は、円高ドル安により押し上げられました。当四半期の保険料収入(再保険とのネット)は、前年同期比 0.2%増の 32 億ドルとなりました。ヘッジ費用の償却額を控除した投資収益(純額)は、前年同期比 8.8%増の 6 億 600 万ドルとなりました。収益合計は、1.5%増の 38 億ドルとなりました。税引前調整後利益は、前年同期比 5.7%増の 8 億 3,600 万ドルとなりました。

本年年初来 6 ヶ月間のドルベースの保険料収入は、前年同期比 1.2%増加し 65 億ドルとなりました。ヘッジ費用の償却額を控除した投資収益(純額)は、7.1%増の 12 億ドルとなりました。前年同期比で、収益合計は、2.1%増の 77 億ドル、税引前調整後利益は 6.0%増の 17 億ドルとなりました。

当四半期のがん保険、医療保険及び給与サポート保険を含む第三分野商品の販売は、16.0%増加し 275 億円となりました。当四半期の新契約年換算保険料合計は、14.0%増の 290 億円(2 億 6,500 万ドル)となりました。

本年年初来 6 ヶ月間の第三分野商品の販売は 4.1%増加し、新契約年換算保険料は、1.4%増の 481 億円(4 億 4,300 万ドル)となりました。

アフラック(米国)

当四半期のアフラック(米国)の保険料収入は 2.7%増加し、14 億ドルとなりました。投資収益(純額)は、米国セグメントにおける余剰資本の引き下げで相殺されたものの、変動利付の運用資産からのより高い収益により、1.1%増の 1 億 8,200 万ドルとなりました。収益合計は 2.5%増の 16 億ドルとなりました。税引前調整後利益は、当四半期におけるより高い投資収益(純額)及び有利な事業費率により、前年同期比 3.0%増の 3 億 4,000 万ドルとなりました。当四半期の米国セグメントの税引前調整後利益率は、前年同期の 21.0%から 21.1%となりました。

本年年初来 6 ヶ月間の保険料収入は、2.7%増加し、29 億ドルとなりました。投資収益

(純額)は、0.3%減少し、3億5,700万ドルとなりました。前年同期比で、収益合計は2.4%増の32億ドル、税引前調整後利益は5.8%増の6億7,700万ドルとなりました。

当四半期のアフラック(米国)の新契約年換算保険料合計は、3.9%増の3億7,000万ドルとなりました。本年度上半期の新規販売合計は、2.3%増の7億500万ドルとなりました。

全社(アフラック(日本)及びアフラック(米国)を除く)及びその他

当四半期の収益合計は、2,700万ドルの投資収益(純額)を反映し、21.4%増の8,500万ドルとなりました。投資収益(純額)は1,900万ドル増加しましたが、これは主として、米国セグメントにおける余剰資本の引き下げの一環として2017年度第4四半期に開始した、運用資産の移動によるものです。税引前調整後利益は、前年同期が4,800万ドルの損失であったのに対して、当四半期は、3,800万ドルの損失でした。

本年年初来6ヶ月間の収益合計は、4,800万ドルの投資収益(純額)を反映し、18.8%増の1億6,400万ドルとなりました。投資収益(純額)は3,300万ドル増加しましたが、これは主として、米国セグメントにおける余剰資本の引き下げの一環として2017年度第4四半期に開始した、運用資産の移動によるものです。税引前調整後利益は、前年同期が1億ドルの損失であったのに対して、本年年初来6ヶ月間は、8,400万ドルの損失でした

現金配当

取締役会は、2018年度第3四半期支払いの四半期現金配当を1株当たり0.26ドルとすることを決定しました。この現金配当は、2018年8月22日の営業時間終了時点の登録株主に対し、2018年9月1日に支払われます。

今後の見通し

当社の業績について、当社会長兼最高経営責任者であるダニエル・P・エイモスは次のように述べています。

「当四半期の日米両国の業績が、全般に堅調な成果を反映したものとなり、2018年の目標達成に向けて当社が前進したことを、喜ばしく思っています。」

「当社の最大の利益貢献部門であるアフラック(日本)は、当四半期及び本年度上半期とも、強力な財務業績を挙げました。当四半期における円ベースでの調整後業績は、予想を上回るものですが、これは主として、強い投資収益及び保険金給付金比率の改善によるものです。2018年度下半期における保険金給付金比率は、従来お示ししている通年の目標値の範囲内になるものと当社は予想しています。さらに、4月に発売したがん保険新商品が好調であったことにより、当四半期における第三分野商品の販売実績は、当社の予想を大きく上回るものとなりました。当四半期の販売実績は、本年度の第三分野商品の販売を再び強力なものとするための土台となるものです。昨年12月のアウトルック・コールで申し上げましたように、アフラックの安定的な販売と引き続き高い継続率を反映して、2018年の第三分野商品の収入保険料は、2%から3%の範囲で堅調な増加を続けるものと当社は予想しています。」

「米国での事業に関して、財務業績と継続的な強い利益率について喜ばしく思っています。当社の調整後ベースの業績は、より高い投資収益とより低い事業費率を反映しています。当社の事業費率が有利であったのは、主としてタイミングに関する要因によるものであり、本年度下半期には、事業に対する投資のペースが上昇するものと当社は予想しています。当社の販売は、第4四半期に傾斜していますが、当四半期の販売実績は、3%から5%の通年の販売成長の達成へと当社を前進させるものとなりました。当社は、米国における事業の拡大を続けるために、正しい戦略を設定しているものと確信しています。販売部門への当社の投資及び顧客満足に関する当社の目標が、最終的には強力な販売と安定的な継続率につながり、2%から3%の本年度の保険料収入の成長目標達成の原動力になるものと、当社は確信しています。」

「当社は、ご契約者のために強い自己資本比率を維持するとともに、こうした財務力と、

配当の増加、自己株式の取得及び事業への再投資との間でバランスをとることに、引き続きコミットしています。2018年には、引き続き11億ドルから14億ドルの自己株式取得を考えています。同時に、長期的に最終利益に対して影響を与えることになる当社の成長戦略及び業務の効率化にとって、当社の事業基盤に対する慎重な投資が不可欠であることを、当社は認識しています。」

「本年度上半期の強い業績は、従前ご説明してきた通年の1株当たり調整後利益目標を上回るペースで、当社の事業を軌道に乗せています。従いまして、通年で3.72ドルから3.88ドルの間としてきた2018年の希薄化後1株当たり調整後利益目標を、2017年の加重平均為替レートである1ドル112.16円を前提として、3.90ドルから4.06ドルの間に引き上げます。仮に第3四半期の期中平均円／ドル為替レートが1ドル110円から115円で推移した場合、第3四半期の希薄化後1株当たり調整後利益は、約0.87ドルから1.02ドルの間になるものと当社は予想しています。常にそうであるように、当社のご契約者に対する約束を確実に果たしつつ、1株当たり利益目標達成のため、懸命に努力を重ねています。」

アフラックについて

当社は、ご契約者が病気または怪我をした時に給付金を現金で迅速にお支払いします。60年以上にわたって、当社の商品は、ご契約者が経済的な負担を抱えずに回復に専念する機会を提供してきました。当社は米国では職域における任意加入保険販売 No.1 の会社です。先駆的な「ワン・デイ・ペイ」の取り組みにより、アフラック(米国)は、有効な給付請求の審査手続、承認及び請求者が迅速に現金を取得できるように電子的な方法により請求者に資金を送付することをわずか1営業日で行うことができます。日本では、アフラックは医療保険・がん保険の最大手で、4世帯に1世帯がアフラックの保険に加入しています。アフラックの保険は、世界で5,000万人以上の方々に保障を提供し、お役立ていただいています。『Ethisphere』誌は、12年連続で当社を「世界で最も倫理観の高い企業」の1社に選出しています。また、2018年、『フォーチュン』誌は、当社を20年連続で「全米で最も働きがいのある企業100社」に選出するとともに、17回目となる「世界で最も賞賛すべき企業」の1社にも選出しています。

Aflac Incorporated はフォーチュン 500 社に入っており、ティッカー・シンボル AFL としてニューヨーク証券取引所に上場しています。当社及び「ワン・デイ・ペイ」に関するさらに詳しい情報は、当社のウェブサイトをご覧ください。

当四半期の業績数値の補足資料 (FAB Supplement) は、当社のウェブサイトから入手可能です。

Aflac Incorporated は、当四半期業績報告の電話会議の様様を 2018 年 7 月 27 日 (金曜日) 午前 9 時 00 分 (米国東部標準時間) 当社のウェブサイト上で公開します。

*本書において用いられている米国 GAAP 外の財務指標についての説明及び定義ならびに米国 GAAP 外の財務指標から最も比較可能な米国 GAAP の財務指標への調整については、後述の「米国会計基準 (GAAP) 外の財務指標」をご参照ください。

Aflac Incorporated 要約連結損益計算書
 (単位:百万ドル。ただし、株式数及び1株当たりの数字を除く—無監査)

6月30日に終了した3ヶ月間:

	2018	2017	増減率
収益合計	5,589	5,428	3.0%
保険金給付金(純額)	3,031	3,039	-0.3%
新契約費及び事業費合計	1,427	1,344	6.2%
税引前当期純利益	1,131	1,045	8.2%
法人税等	299	332	
当期純利益	832	713	16.7%
基本1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.08	0.90	20.0%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.07	0.89	20.2%
1株当たり当期純利益計算に用いた普通株式数(単位:千株)			
基本	772,949	792,865	-2.5%
希薄化後	777,807	798,695	-2.6%
1株当たり現金配当(単位:ドル)	0.26	0.22	18.2%

Aflac Incorporated 要約連結損益計算書
 (単位:百万ドル。ただし、株式数及び1株当たりの数字を除く—無監査)

6月30日に終了した6ヶ月間:

	2018	2017	増減率
収益合計	11,054	10,737	3.0%
保険金給付金(純額)	6,073	6,091	-0.3%
新契約費及び事業費合計	2,867	2,702	6.1%
税引前当期純利益	2,114	1,944	8.7%
法人税等	564	639	
当期純利益	1,550	1,305	18.8%
基本1株当たり当期純利益(単位:ドル)	2.00	1.64	22.0%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.98	1.62	22.2%
1株当たり当期純利益計算に用いた普通株式数(単位:千株)			
基本	775,734	797,536	-2.7%
希薄化後	780,814	803,391	-2.8%
1株当たり現金配当(単位:ドル)	0.52	0.43	20.9%

Aflac Incorporated 要約連結貸借対照表

(単位:百万ドル。ただし、株式数を除く—無監査)

6月30日現在:

	2018	2017	増減率
資産:			
運用資産及び現金・預金合計	127,921	121,896	4.9%
繰延新契約費	9,740	9,340	4.3%
その他の資産	4,325	4,158	4.0%
資産合計	141,986	135,394	4.9%
負債及び株主持分:			
保険契約準備金	102,310	98,458	3.9%
社債等	5,315	5,252	1.2%
その他の負債	10,561	10,181	3.7%
株主持分	23,800	21,503	10.7%
負債及び株主持分合計	141,986	135,394	4.9%
期末発行済普通株式数(単位:千株)	769,272	791,997	-2.9%

米国会計基準(GAAP)外の財務指標¹

本書には、アフラックの米国GAAP外の基準による業績指標である調整後利益、希薄化後1株当たり調整後利益、調整後株主資本利益率、ヘッジ費用の償却額及び調整後純資産額への言及が含まれている。これらの指標は、米国GAAP(GAAP)に沿って計算されていない。これらの指標は、全般的な経済情勢や事象に影響され、あるいは保険事業に直接関係しない数少ない取引に関連する傾向にあるため、保険事業の基盤や傾向を必ずしも正確に反映していない可能性がある。当社が考える項目を除外したものである。当社経営陣は、アフラックの連結ベースの保険事業の財務業績を評価するにあたっては、調整後利益、希薄化後1株当たり調整後利益及び調整後株主資本利益率を用いている。また、これらの指標を表示することは、アフラックの保険事業に内在する利益の原動力や傾向を理解するに際して、極めて重要であると当社経営陣は確信している。当社は、調整後利益の要素であるヘッジ費用の償却額は、日本社における一部の米ドル建て投資のヘッジに係る定期的な為替リスク管理費用を計測するものであり、投資収益(純額)の重要な要素であると確信している。当社は、経営のコントロールが及ばない市場動向によって変動するその他の包括(損)益累計額(AOCI)を除外するという点で、調整後純資産額は重要なものであると考えている。当社のGAAP外の指標の定義及びこれらに最も比較可能なGAAPの指標との調整については、下記及びこれに続く表に記載されている。

日本円を機能通貨とする日本社の規模が大きいため、円/ドル為替レートの変動は当社の報告業績に対して著しい影響を与え得る。円安に推移する期間においては、円貨のドル貨への換算においてはより少ないドル貨で報告される。円高に推移する期間においては、円貨のドル貨への換算においてはより多くのドル貨で報告される。このように、円安は、前年同期との比較において当期の業績を押し下げ、円高は、前年同期との比較において当期の業績を押し上げる効果がある。当社の事業の非常に大きな部分が円で行われており、GAAPによる報告の目的のために、これがドルに換金されることはないものの、ドルに換算されることから、為替変動は、GAAPに基づく利益、キャッシュ・フロー及び純資産に影響を与える。また、為替レートは経営のコントロール外にあるため、アフラックは、日本円を米ドルに換算することの影響を理解することは重要であると確信している。当期における為替変動の影響を除く調整後利益、希薄化後1株当たり調整後利益及び調整後株主資本利益率は、全て比較の対象となる前年同期における平均円/ドル為替レートを用いて計算されており、円からドルへの為替レートの変化のみによってもたらされる変動を消去したものである。

アフラックは、本書に含まれているGAAP外の指標を以下の通り定義している。

・調整後利益は、調整後収益から保険金給付金及び調整後費用を差引いたものである。収益及び費用に対する調整は、予測不能あるいは経営のコントロールが及ばない一部の項目から構成される。調整後収益は、外貨建て運用資産に係るヘッジ費用の償却額以外の資産運用実現損益を除いたGAAPベースの収益合計である。調整後費用は、社債等に係るデリバティブからの金利のキャッシュ・フローへの影響を含み、当社の保険事業の通常の業務に関係せずアフラックの基礎となる業績を反映しない非経常的損益ならびにその他の損益を除く、GAAPベースの新契約費及び事業費の合計である。これと最も比較可能なGAAPの指標は、当期純利益である。

・1株当たり調整後利益(基本あるいは希薄化後)は、当該期間の調整後利益を期中の加重平均発行済株式数(基本あるいは希薄化後)で除したものである。これと最も比較可能なGAAPの指標は、1株当たり当期純利益である。

・為替変動の影響を除く調整後株主資本利益率は、GAAPに基づく当期純利益合計から調整された、円/ドル為替レート変動の影響を除く調整後利益を、AOCIを除く平均株主持分で除したものである。これと最も比較可能なGAAPの指標は、平均株主資本利益率(ROE)であり、これは当期純利益と平均株主持分を用いて決定される。

・ヘッジ費用の償却額は、日本セグメントの運用ポートフォリオにおける一部の米ドル建て資産に係る為替リスクをヘッジするために、為替先物取引を用いることで生じる費用を表すものである。これらのヘッジ費用の償却額は、取引開始時の直物為替レートと為替先物取引における約定先物レートとの差により生じ、ヘッジ期間にわたって、定額で認識される。ヘッジ費用の償却額と比較可能なGAAPの財務指標はない。

・調整後純資産額は、GAAPに基づく純資産額(株主持分合計)から、GAAPに基づき貸借対照表に記載されたその他の包括(損)益累計額(AOCI)を控除したものである。

・改正税法の影響の評価額は、GAAPの当期純利益及び株主資本には含まれるが、本定義による調整後利益からは除外される。この評価額は予備的なものであり、当期及び将来において、場合によっては大幅に調整される可能性があり、その要因には次のものが含まれる。当社の計算についてのさらなる精査、これまで当社が行ってきた解釈や前提の変更、将来発行される可能性のある税務ガイダンス及び改正税法の結果として当社がとる行動。

¹2018年度第1四半期より、当社は従来「事業利益」として言及されてきた計数について、税引前及び税引後ベースともに、また絶対金額及び1株当たりの金額ともに、これらを「調整後利益」という表記に変更した。また、従前「事業ベースの株主資本利益率(ROE)」として言及されてきた計数は、「調整後株主資本利益率(ROE)」という表記に変更した。これらの変更は、計数に関する単なる表記の変更であり、その定義や計算方法を改訂するものではない。

当期純利益から調整後利益への調整¹
 (単位:百万ドル。ただし、1株当たりの数字を除く—無監査)

6月30日に終了した3ヶ月間:

	<u>2018</u>	<u>2017</u>	<u>増減率</u>
当期純利益	832	713	16.7%
調整後利益への調整項目:			
資産運用実現損(益):	-35	19	
その他及び非経常的損(益)	41	8	
調整後利益への調整項目に係る法人税(軽減額)費用	-4	-10	
調整後利益	835	731	14.2%
当期における為替変動の影響 ²	-7	非適用	
当期における為替変動の影響を除く調整後利益 ³	827	731	13.1%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.07	0.89	20.2%
調整後利益への調整項目(単位:ドル):			
資産運用実現損(益):	-0.04	0.02	
その他及び非経常的損(益)	0.05	0.01	
調整後利益への調整項目に係る法人税(軽減額)費用	-0.01	-0.01	
希薄化後1株当たり調整後利益(単位:ドル)	1.07	0.92	16.3%
当期における為替変動の影響 ² (単位:ドル)	-0.01	非適用	
当期における為替変動の影響を除く希薄化後1株当たり調整後利益 ³ (単位:ドル)	1.06	0.92	15.2%

¹端数処理のため合計は計数の総和と必ずしも一致しない。

²為替変動については、その影響額を当期に限定するため、前期の影響額は「非適用」とした。

³当期における為替変動の影響を除く金額は、比較対象の前年同期における平均円/ドル為替レートを用いて計算されており、これにより、為替レートの変化のみによってもたらされたドルペーソの変動を消去している。

当期純利益から調整後利益への調整¹
 (単位:百万ドル。ただし、1株当たりの数字を除く—無監査)

6月30日に終了した6ヶ月間:

	<u>2018</u>	<u>2017</u>	<u>増減率</u>
当期純利益	1,550	1,305	18.8%
調整後利益への調整項目:			
資産運用実現損(益):	63	128	
その他及び非経常的損(益)	70	28	
調整後利益への調整項目に係る法人税(軽減額)費用	-28	-55	
調整後利益	1,655	1,406	17.7%
当期における為替変動の影響 ²	-29	非適用	
当期における為替変動の影響を除く調整後利益 ³	1,627	1,406	15.7%
希薄化後1株当たり当期純利益(単位:ドル)	1.98	1.62	22.2%
調整後利益への調整項目(単位:ドル):			
資産運用実現損(益):	0.08	0.16	
その他及び非経常的損(益)	0.09	0.04	
調整後利益への調整項目に係る法人税(軽減額)費用	-0.04	-0.07	
希薄化後1株当たり調整後利益(単位:ドル)	2.12	1.75	21.1%
当期における為替変動の影響 ² (単位:ドル)	-0.04	非適用	
当期における為替変動の影響を除く希薄化後1株当たり調整後利益 ³ (単位:ドル)	2.08	1.75	18.9%

¹端数処理のため合計は計数の総和と必ずしも一致しない。

²為替変動については、その影響額を当期に限定するため、前期の影響額は「非適用」とした。

³当期における為替変動の影響を除く金額は、比較対象の前年同期における平均円/ドル為替レートを用いて計算されており、これにより、為替レートの変化のみによってもたらされたドルペー
 スの変動を消去している。

米国GAAPに基づく純資産額から調整後純資産額への調整¹

(単位:百万ドル。ただし、株式数及び1株当たりの数字を除く―無監査)

6月30日現在:

	<u>2018</u>	<u>2017</u>	<u>増減率</u>
米国GAAPに基づく純資産額	23,800	21,503	
減算:			
外貨換算未実現(損)益	-1,766	-1,580	
保有有価証券及びデリバティブに係る未実現(損)益	4,813	5,150	
年金債務当期調整額	-195	-169	
その他の包括(損)益累計額合計(AOCI)	2,852	3,401	
調整後純資産額 ²	20,948	18,102	
加算:			
外貨換算未実現(損)益	-1,766	-1,580	
外貨換算未実現(損)益を含む調整後純資産額 ³	19,182	16,522	
期末発行済株式数(単位:千株)	769,272	791,997	
1株当たりの米国GAAPに基づく純資産額(単位:ドル)	30.94	27.15	14.0%
減算:			
1株当たりの外貨換算未実現(損)益	-2.30	-1.99	
1株当たりの保有有価証券及びデリバティブに係る未実現(損)益	6.26	6.50	
1株当たりの年金債務当期調整額	-0.25	-0.21	
1株当たりのその他の包括(損)益累計額合計(AOCI)	3.71	4.29	
1株当たりの調整後純資産額 ²	27.23	22.86	19.1%
加算:			
1株当たりの外貨換算未実現(損)益	-2.30	-1.99	
1株当たりの外貨換算未実現(損)益を含む調整後純資産額 ³	24.93	20.86	19.5%

¹端数処理のため合計は計数の総和と必ずしも一致しない。

²調整後純資産額は、米国GAAPに基づく純資産額から、米国GAAPに基づき貸借対照表に記録されたその他の包括(損)益累計額(AOCI)を除いたものである。

³外貨換算未実現(損)益を含む調整後純資産額は、調整後純資産額に外貨換算未実現(損)益を加算したものである。

米国GAAPに基づく株主資本利益率(ROE)から調整後ROEへの調整¹ (為替変動の影響を除く)

6月30日に終了した3ヶ月間:

	<u>2018</u>	<u>2017</u>
当期純利益 - 米国GAAPに基づく株主資本利益率(ROE) ²	13.8%	13.6%
外貨換算未実現(損)益を除いた影響	-1.0%	-1.2%
保有有価証券及びデリバティブに係る未実現(損)益を除いたことによる影響	3.4%	3.7%
年金債務当期調整額を除いたことによる影響	-0.1%	-0.1%
その他の包括(損)益累計額(AOCI)を除いたことによる影響	2.2%	2.3%
その他の包括(損)益累計額(AOCI)を除いた米国GAAPに基づくROE	16.0%	15.9%
調整後利益と当期純利益の差異 ³	0.1%	0.4%
報告された調整後ROE	16.1%	16.3%
減算: 為替変動の影響 ⁴	0.1%	非適用
為替変動の影響を除く調整後株主資本利益率(ROE)	15.9%	16.3%

¹端数処理のため合計は計数の総和と必ずしも一致しない。

²米国GAAPに基づくROEは、(年換算した)当期純利益を平均株主資本で除して計算されている。

³当期純利益から調整後利益への調整については、別表を参照のこと。

⁴為替変動の影響は、損益計算書上のすべての円建ての項目を、比較対象の前年同期における加重平均為替レートで再計算して求めている。この影響は、再計算後の調整後利益の、報告された調整後利益に対する差異である。比較の目的で、前期の加重平均為替レートをを用いて当期の損益のみを再計算し、当期における為替変動の影響を消去している。これにより、この財務指標の公平な比較を行うことができる。

米国GAAPに基づく株主資本利益率(ROE)から調整後ROEへの調整¹ (為替変動の影響を除く)

6月30日に終了した6ヶ月間:

	<u>2018</u>	<u>2017</u>
当期純利益 - 米国GAAPに基づく株主資本利益率(ROE) ²	12.8%	12.4%
外貨換算未実現(損)益を除いた影響	-1.1%	-1.2%
保有有価証券及びデリバティブに係る未実現(損)益を除いたことによる影響	3.3%	3.5%
年金債務当期調整額を除いたことによる影響	-0.1%	-0.1%
その他の包括(損)益累計額(AOCI)を除いたことによる影響	2.1%	2.1%
その他の包括(損)益累計額(AOCI)を除いた米国GAAPに基づくROE	14.9%	14.5%
調整後利益と当期純利益の差異 ³	1.0%	1.1%
報告された調整後ROE	15.9%	15.6%
減算: 為替変動の影響 ⁴	0.3%	非適用
為替変動の影響を除く調整後株主資本利益率(ROE)	15.7%	15.6%

¹端数処理のため合計は計数の総和と必ずしも一致しない。

²米国GAAPに基づくROEは、(年換算した)当期純利益を平均株主資本で除して計算されている。

³当期純利益から調整後利益への調整については、別表を参照のこと。

⁴為替変動の影響は、損益計算書上のすべての円建ての項目を、比較対象の前年同期における加重平均為替レートで再計算して求めている。この影響は、再計算後の調整後利益の、報告された調整後利益に対する差異である。比較の目的で、前期の加重平均為替レートをを用いて当期の損益のみを再計算し、当期における為替変動の影響を消去している。これにより、この財務指標の公平な比較を行うことができる。

為替変動の調整後業績への影響¹
(主要項目の前年同期比増減率—無監査)

2018年6月30日に終了した3ヶ月間:

	為替変動の 影響を含む	為替変動の 影響を除く²
保険料収入(純額) ³	0.9%	-0.4%
投資収益(純額) ⁴	9.3%	8.5%
保険金給付金及び事業費合計	1.1%	-0.3%
調整後利益	14.2%	13.1%
希薄化後1株当たり調整後利益	16.3%	15.2%

¹調整後利益及び希薄化後1株当たり調整後利益については、前記の定義を参照のこと。

²為替変動の影響を除外した数値は、前年同期と同一の円/ドル為替レートを用いて算出した。

³出再保険控除後。

⁴外貨建て投資に係るヘッジ費用の償却額を減算。

為替変動の調整後業績への影響¹
(主要項目の前年同期比増減率—無監査)

2018年6月30日に終了した6ヶ月間:

	為替変動の 影響を含む	為替変動の 影響を除く²
保険料収入(純額) ³	1.6%	-0.7%
投資収益(純額) ⁴	7.4%	6.0%
保険金給付金及び事業費合計	1.3%	-1.0%
調整後利益	17.7%	15.7%
希薄化後1株当たり調整後利益	21.1%	18.9%

¹調整後利益及び希薄化後1株当たり調整後利益については、前記の定義を参照のこと。

²為替変動の影響を除外した数値は、前年同期と同一の円/ドル為替レートを用いて算出した。

³出再保険控除後。

⁴外貨建て投資に係るヘッジ費用の償却額を減算。

2018年1株当たり調整後利益¹予想²

<u>円/ドル加重平均為替レート</u>	<u>希薄化後 1株当たり調整後利益</u>	<u>為替の影響</u>
105	\$4.05 - \$4.21	\$ 0.15
110	\$3.95 - \$4.11	\$ 0.05
112.16 ³	\$3.90 - \$4.06	\$ -
115	\$3.87 - \$4.03	\$ -0.03

¹ 1株当たり(基本あるいは希薄化後)調整後利益は、米国会計基準(GAAP)外の財務指標であり、当該期間の調整後利益を加重平均発行済株式数(基本あるいは希薄化後)で除したものである。SEC Regulation S-KのItem 10(e)(1)(i)(B)に示される「不合理な努力」の例外規定により、この財務指標に関して、最も比較可能なGAAPの指標に対する定量的な調整計算は示されていない。最も比較可能なGAAPの指標、すなわち1株当たり利益に関する予測情報は、不合理な努力なしに得ることはできない。それは、これらの調整項目が予測不能で制御不能な性質を有しており、予測のためには不合理な努力を要求されるからであり、当社は、投資家にとって有意でない幅広い範囲の予測計数に帰結すると確信している。この理由から、当社はこうした情報の予想される重要性は低いものと確信している。

² 上表は、全ての四半期を平均為替レートで再計算している。

³ 実際の2017年の年間加重平均為替レート

予測情報について

1995年の私的証券訴訟改革法は、企業に対して、いわゆる「安全港」の規定を設けています。規定によれば、その記述が将来予測に関する記述（forward-looking statement）として特定され、将来予測に関する記述に含まれる内容と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した有意義な警告を伴うならば、自社の見通しに関する情報を積極的に提供するよう奨励しています。当社は、この規定を活用したいと考えています。本書には、将来の見通しと大きく異なる結果を引き起こす可能性がある重要な要素を記した警告を記載しています。こうした将来の見通しは、本書の中、あるいはアナリストと当社役職員との議論、米国証券取引委員会（SEC）に提出された文書の記述に含まれています。

将来予測に関する記述は、過去の情報に基づくものではなく、将来の事業、戦略、財務業績及びその他の進展事項に関するものです。更に、将来予測に関する情報は、さまざまな仮定や、リスク、不確定要素から影響を受けます。特に、「予想する」「予測する」「確信している」「目標」「目的」「可能性がある」「すべきである」「推定する」「意図する」「見積もる」「するつもりである」「仮定する」「潜在的」「対象」「見通し」、あるいはその他の類似した言葉を含む記述、また将来の結果についての特定の予測は一般に将来予測に関する記述です。当社は、将来予測に関する記述について、最新情報を提供する義務を負いません。

当社が随時言及している事項のほかに、将来予測に関する記述と大きく異なる結果を引き起こす可能性がある事項は以下のとおりです。

- ・ 世界資本市場及び経済の困難な状況
- ・ 重要な金利リスクに対するエクスポージャー
- ・ 日本に対する事業の集中
- ・ 円/ドル為替レートの変動
- ・ 従来の日本支社の運営の法的な子会社への移行
- ・ 当社の条件に合致する円建て有価証券の限られた入手可能性

- ・ 保険料率の設定や責任準備金の算定に用いる仮定と実績の乖離
- ・ 情報システムの開発・改善を継続する能力
- ・ 金融市場の安定化を目指す政府の行為
- ・ 電気通信、情報技術及びその他の業務システムにおける障害、あるいはそのようなシステムに収録されているセンシティブなデータに関する安全性、機密性又はプライバシーの維持の失敗
- ・ 保険業界における継続的な変化
- ・ 患者の個人情報及び情報セキュリティに関する規則の遵守の失敗
- ・ 広範囲な規制及び法律又は政府当局による規制の変更
- ・ 当社に適用される税率の変更
- ・ 投資先の債務不履行及び信用格付けの引き下げ
- ・ 優秀な募集人、ブローカー、社員及び販売提携先を引きつけ、維持する能力
- ・ 他の金融機関の信用力の低下
- ・ 子会社がアフラック・インコーポレーテッドに配当金を支払う能力
- ・ 当社の財務力と発行体格付けの引き下げ
- ・ 当社に固有なリスク管理方針及び手続の限界
- ・ 特定の単一の発行体又はセクターに対する運用資産の集中
- ・ 運用資産の評価に適用される異なる判断
- ・ 主要な経営陣メンバーの後継者を効果的に選出する能力
- ・ 運用資産に係る減損金額の決定における重要な評価判断
- ・ 伝染病、パンデミック、竜巻、ハリケーン、地震、津波、戦争あるいはその他の軍事行動、テロ行為あるいはその他の暴力行為を含む大惨事及びそれに付随して起こる被害
- ・ 米国及び(又は)日本の会計基準の変更
- ・ 当社の事業を離れた出来事によってもたらされる消費者からの信頼の喪失
- ・ 年金及びその他退職給付プランに係る前提の変更による費用の増加と収益性の低下
- ・ 訴訟の内容及び結果
- ・ 内部統制又はコーポレート・ガバナンスのポリシー及び手続の失敗

改正税法の影響の評価額は、GAAP の当期純利益及び株主資本には含まれるが、別表に定義された調整後利益からは除外される。この評価額は予備的なものであり、当期及び将来において、場合によっては大幅に調整される可能性があり、その要因には次のものが含まれる。当社の計算についてのさらなる精査、当社が行った解釈と前提の変更、今後発せられる税務ガイダンス及び改正税法の結果として当社がとる行動。



News Release

FOR IMMEDIATE RELEASE

Aflac Incorporated Announces Second Quarter Results, Upwardly Revises 2018 Adjusted EPS Outlook, Declares Third Quarter Cash Dividend

COLUMBUS, Ga. - July 26, 2018 - Aflac Incorporated today reported its second quarter results.

Total revenues were \$5.6 billion during the second quarter of 2018, compared with \$5.4 billion in the second quarter of 2017. Net earnings were \$832 million, or \$1.07 per diluted share, compared with \$713 million, or \$.89 per diluted share a year ago.

Net earnings in the second quarter of 2018 included pretax net realized investment gains of \$35 million, or \$0.04 per diluted share, compared with pretax net losses of \$19 million, or \$0.02 per diluted share a year ago. Included in those net gains were \$5 million of losses related to impairments and loan loss reserve changes. Pretax net realized gains also included \$18 million from changes in the fair value of equity securities. Net earnings also included a pretax charge of \$41 million, primarily reflecting Japan branch conversion costs. The income tax benefit on these net earnings adjustments in the quarter was \$4 million.

The average yen/dollar exchange rate in the second quarter of 2018 was 109.14, or 1.8% stronger than the average rate of 111.10 in the second quarter of 2017. For the first six months, the average exchange rate was 108.61, or 3.4% stronger than the rate of 112.31 a year ago. Aflac Japan's growth rates in dollar terms for the second quarter and first six months were magnified as a result of the stronger yen/dollar exchange rate.

Adjusted earnings* in the second quarter were \$835 million, compared with \$731 million in the second quarter of 2017. Adjusted earnings per diluted share* increased 16.3% to \$1.07 in the quarter, largely reflecting overall favorable pretax margins and a lower effective tax rate as a result of tax reform. The stronger yen/dollar exchange rate increased adjusted earnings per diluted share by \$0.01 for the second quarter. Excluding the impact of the stronger yen/dollar exchange rate, adjusted earnings per diluted share increased 15.2% to \$1.06.

For the first six months of 2018, total revenues were up 3.0% to \$11.1 billion, compared with \$10.7 billion in the first half of 2017. Net earnings were \$1.6 billion, or \$1.98 per diluted share, compared with \$1.3 billion, or \$1.62 per diluted share, for the first six months of 2017. Adjusted earnings for the first half of 2018 were \$1.7 billion, or \$2.12 per diluted share, compared with \$1.4 billion, or \$1.75 per diluted share, in 2017. Excluding the positive impact of \$0.04 per share from the stronger yen/dollar exchange rate, adjusted earnings per diluted share increased 18.9% for the first six months of 2018.

Total investments and cash at the end of June 2018 were \$127.9 billion, compared with \$121.9 billion at June 30, 2017. In the second quarter, Aflac repurchased \$306 million, or 6.8 million of its common shares. At the end of June, the company had 84.6 million remaining shares authorized for repurchase.

Shareholders' equity was \$23.8 billion, or \$30.94 per share, at June 30, 2018, compared with \$21.5 billion, or \$27.15 per share, at June 30, 2017. Shareholders' equity at the end of the second quarter included a net unrealized gain on investment securities and derivatives of \$4.8 billion, compared with a net unrealized gain of \$5.2 billion at June 30, 2017. Shareholders' equity at the end of the second quarter also included unrealized foreign currency translation loss of \$1.8 billion, compared with an unrealized foreign currency translation loss of \$1.6 billion at June 30, 2017. The annualized return on average shareholders' equity in the second quarter was 13.8%.

Shareholders' equity excluding AOCI was \$20.9 billion, or \$27.23 per share at June 30, 2018, compared with \$18.1 billion, or \$22.86 per share, at June 30, 2017, primarily driven by the adoption of tax reform and the associated \$1.9 billion reduction of deferred tax liability. The annualized adjusted return on equity excluding foreign currency impact* in the second quarter was 15.9%.

AFLAC JAPAN

In yen terms, Aflac Japan's premium income, net of reinsurance, was ¥351.9 billion for the quarter, or 1.7% lower than a year ago, with growth in third sector premium more than offset by the reduction in first sector premium due to savings products reaching premium paid-up status. Net investment income, net of amortized hedge costs, increased 6.4% to ¥66.1 billion, driven by higher income from floating rate assets. Total revenues in yen declined 0.5% to ¥419.3 billion. Pretax adjusted earnings in yen for the quarter increased 3.6% on a reported basis and 4.3% on a currency-neutral basis, driven largely by higher-yielding U.S. dollar investments and a favorable third sector benefit ratio. The pretax adjusted profit margin for the Japan segment was 21.8%, compared with 20.9% a year ago.

For the first six months, premium income in yen was ¥705.2 billion, or 2.2% lower than a year ago. Net investment income, net of amortized hedge costs, increased 3.2% to ¥129.8 billion. Total revenues in yen were down 1.4% to ¥837.4 billion. Pretax adjusted earnings were ¥179.7 billion, or 2.2% higher than a year ago.

Aflac Japan's growth rates in dollar terms for the second quarter were magnified as a result of the stronger yen/dollar exchange rate. Premium income, net of reinsurance, increased 0.2% to \$3.2 billion in the second quarter. Net investment income, net of amortized hedge costs, increased 8.8% to \$606 million. Total revenues increased by 1.5% to \$3.8 billion. Pretax adjusted earnings increased 5.7% to \$836 million.

For the first six months, premium income in dollars was \$6.5 billion, or 1.2% higher than a year ago. Net investment income, net of amortized hedge costs, increased 7.1% to \$1.2 billion. Total revenues were up 2.1% to \$7.7 billion. Pretax adjusted earnings were \$1.7 billion, or 6.0% higher than a year ago.

For the quarter, third sector sales, which include cancer, medical and income support products, increased 16.0% to ¥27.5 billion and total new annualized premium sales increased 14.0% to ¥29.0 billion, or \$265 million.

For the first six months, third sector sales increased 4.1% and new annualized premium sales increased 1.4% to ¥48.1 billion, or \$443 million.

AFLAC U.S.

Aflac U.S. premium income rose 2.7% to \$1.4 billion in the second quarter. Net investment income increased 1.1% to \$182 million, driven by higher income from floating rate assets and an offset from the drawdown of excess capital in the U.S. segment. Total revenues were up 2.5% to \$1.6 billion. Pretax adjusted earnings were \$340 million, 3.0% higher than a year ago, driven by higher net investment income and a favorable expense ratio in the quarter. The pretax adjusted profit margin for the U.S. segment was 21.1%, compared with 21.0% a year ago.

For the first six months, premium income rose 2.7% to \$2.9 billion. Net investment income decreased 0.3% to \$357 million. Total revenues were up 2.4% to \$3.2 billion and pretax adjusted earnings were \$677 million, 5.8% higher than a year ago.

Aflac U.S. total new annualized premium sales increased 3.9% in the quarter to \$370 million. For the first half of the year, total new sales increased 2.3% to \$705 million.

CORPORATE AND OTHER

For the quarter, total revenue increased 21.4% to \$85 million, reflecting net investment income of \$27 million. Net investment income, which increased \$19 million, was primarily generated by invested assets transferred as part of the drawdown of excess capital from the U.S. segment beginning in the fourth quarter of 2017. Pretax adjusted earnings were a loss of \$38 million, compared with a loss of \$48 million a year ago.

For the first six months of the year, total revenue increased 18.8% to \$164 million, reflecting net investment income of \$48 million. Net investment income, which increased \$33 million, was primarily generated by invested assets transferred as part of

the drawdown of excess capital in the U.S. segment beginning in the fourth quarter of 2017. Pretax adjusted earnings were a loss of \$84 million, compared with a loss of \$100 million a year ago.

DIVIDEND

The board of directors declared the third quarter dividend of \$0.26 per share, payable on September 1, 2018 to shareholders of record at the close of business on August 22, 2018.

OUTLOOK

Commenting on the company's results, Chairman and Chief Executive Officer Daniel P. Amos stated: "We are pleased that our second quarter results in both Japan and the United States reflected solid performance overall and advanced our progress toward achieving the company's objectives for 2018.

"Aflac Japan, our largest earnings contributor, generated strong financial results for the quarter and first half of the year. In yen terms, results on an adjusted basis were better than expected for the quarter, resulting primarily from strong investment income and improved benefit ratios. For the second half of 2018, we anticipate our benefit ratio to perform within our previously stated annual guidance. Additionally, third sector sales in the quarter performed well above our expectations, driven by the successful launch of our new cancer insurance product in April. The quarter's results set the stage for another strong year of third sector sales. As we said during our December outlook call, we anticipate that third sector earned premium will continue its steady growth in the 2% to 3% range in 2018, reflecting Aflac's stable sales and continued high persistency.

"Turning to our U.S. operations, we are pleased with the financial performance and continued strength in profitability. Our results on an adjusted basis reflect higher investment income and a lower expense ratio. Our favorable expense ratio is largely timing-related, and we expect the pace of investment to increase in the second half of the year. Our second quarter sales results advanced our progress in achieving our annual sales growth of 3% to 5%, with production skewed toward the fourth quarter. We believe we have the right strategy in place for continuing to grow our operations in the U.S. Ultimately, we believe our investments in distribution and our customer experience objectives will yield strong sales and stable persistency, driving an earned premium growth outlook of 2% to 3% for the year.

"We remain committed to maintaining strong capital ratios on behalf of our policyholders and balancing our financial strength with increasing the dividend, repurchasing shares and reinvesting in our business. We continue to anticipate share repurchase will be in the range of \$1.1 to \$1.4 billion in 2018. At the same time, we recognize that prudent investment in our platform is also critical to our growth strategy as well as driving efficiencies that will impact the bottom line for the long term.

"Consistent strong performance in the first half of the year puts us on track to exceed our previously communicated adjusted EPS guidance for the year. Therefore, we are upwardly revising our 2018 adjusted earnings per diluted share guidance from \$3.72 to \$3.88 to the range of \$3.90 to \$4.06, assuming the 2017 weighted-average exchange rate of 112.16 yen to the dollar. If the yen averages 110 to 115 to the dollar for the third quarter, we would expect adjusted earnings to be approximately \$0.87 to \$1.02 per diluted share in the third quarter. As always, we are working very hard to achieve our earnings-per-share objective while also ensuring we deliver on our promise to policyholders."

ABOUT AFLAC

When a policyholder gets sick or hurt, Aflac pays cash benefits fast. For more than six decades, Aflac insurance policies have given policyholders the opportunity to focus on recovery, not financial stress. In the United States, Aflac is the leader in voluntary insurance sales at the worksite. Through its trailblazing One Day PaySM initiative, for eligible claims, Aflac U.S. can process, approve and electronically send funds to claimants for quick access to cash in just one business day. In Japan, Aflac is the leading provider of medical and cancer insurance and insures 1 in 4 households. Aflac insurance products help provide protection to more than 50 million people worldwide. For 12 consecutive years, Aflac has been recognized by Ethisphere as one of the World's Most Ethical Companies. In 2018, Fortune magazine recognized Aflac as one of the 100 Best Companies to Work for in America for the 20th consecutive year and included Aflac on its list of World's Most Admired Companies for the 17th time. Aflac Incorporated is a Fortune 500 company listed on the New York Stock Exchange under the symbol AFL. To find out more about Aflac and One Day PaySM, visit aflac.com or aflac.com/espanol.

A copy of Aflac's Financial Analysts Briefing (FAB) supplement for the quarter can be found on the "Investors" page at aflac.com.

Aflac Incorporated will webcast its quarterly conference call via the “Investors” page of aflac.com at 9:00 a.m. (ET) on Friday, July 27, 2018.

*See Non-U.S. GAAP Financial Measures section for an explanation and definitions of the non-U.S. GAAP financial measures used in this earnings release, as well as a reconciliation of such non-U.S. GAAP financial measures to the most comparable U.S. GAAP financial measures.

AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED INCOME STATEMENT
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

THREE MONTHS ENDED JUNE 30,	<u>2018</u>	<u>2017</u>	<u>% Change</u>
Total revenues	\$ 5,589	\$ 5,428	3.0 %
Benefits and claims, net	3,031	3,039	(0.3)
Total acquisition and operating expenses	1,427	1,344	6.2
Earnings before income taxes	1,131	1,045	8.2
Income taxes	299	332	
Net earnings	\$ 832	\$ 713	16.7 %
Net earnings per share – basic	\$ 1.08	\$ 0.90	20.0 %
Net earnings per share – diluted	1.07	0.89	20.2
Shares used to compute earnings per share (000):			
Basic	772,949	792,865	(2.5)%
Diluted	777,807	798,695	(2.6)
Dividends paid per share	\$ 0.26	\$ 0.22	18.2 %

AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED INCOME STATEMENT
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

SIX MONTHS ENDED JUNE 30,	<u>2018</u>	<u>2017</u>	<u>% Change</u>
Total revenues	\$ 11,054	\$ 10,737	3.0 %
Benefits and claims, net	6,073	6,091	(0.3)
Total acquisition and operating expenses	2,867	2,702	6.1
Earnings before income taxes	2,114	1,944	8.7
Income taxes	564	639	
Net earnings	\$ 1,550	\$ 1,305	18.8 %
Net earnings per share – basic	\$ 2.00	\$ 1.64	22.0 %
Net earnings per share – diluted	1.98	1.62	22.2
Shares used to compute earnings per share (000):			
Basic	775,734	797,536	(2.7)%
Diluted	780,814	803,391	(2.8)
Dividends paid per share	\$.52	\$.43	20.9 %

AFLAC INCORPORATED AND SUBSIDIARIES CONDENSED BALANCE SHEET
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AMOUNTS)

JUNE 30,	<u>2018</u>	<u>2017</u>	<u>% Change</u>
Assets:			
Total investments and cash	\$ 127,921	\$ 121,896	4.9 %
Deferred policy acquisition costs	9,740	9,340	4.3
Other assets	4,325	4,158	4.0
Total assets	\$ 141,986	\$ 135,394	4.9 %
Liabilities and shareholders' equity:			
Policy liabilities	\$ 102,310	\$ 98,458	3.9 %
Notes payable	5,315	5,252	1.2
Other liabilities	10,561	10,181	3.7
Shareholders' equity	23,800	21,503	10.7
Total liabilities and shareholders' equity	\$ 141,986	\$ 135,394	4.9 %
Shares outstanding at end of period (000)	769,272	791,997	(2.9)%

NON-U.S. GAAP FINANCIAL MEASURES¹

This earnings release includes references to Aflac's non-U.S. GAAP performance measures, adjusted earnings, adjusted earnings per diluted share, adjusted return on equity, amortized hedge costs, and adjusted book value. These measures are not calculated in accordance with U.S. GAAP (GAAP). The measures exclude items that the company believes may obscure the underlying fundamentals and trends in insurance operations because they tend to be driven by general economic conditions and events or related to infrequent activities not directly associated with insurance operations. Management uses adjusted earnings, adjusted earnings per diluted share, and adjusted return on equity to evaluate the financial performance of Aflac's insurance operations on a consolidated basis and believes that a presentation of these measures is vitally important to an understanding of the underlying profitability drivers and trends of Aflac's insurance business. The company believes that amortized hedge costs, which are a component of adjusted earnings, measure the periodic currency risk management costs associated with hedging a portion of Aflac Japan's U.S. dollar-denominated investments and are an important component of net investment income. The company considers adjusted book value important as it excludes accumulated other comprehensive income (AOCI), which fluctuates due to market movements that are outside management's control. Definitions of the company's non-GAAP measures and reconciliations to the most comparable GAAP measures are provided below and in the following schedules.

Due to the size of Aflac Japan, where the functional currency is the Japanese yen, fluctuations in the yen/dollar exchange rate can have a significant effect on reported results. In periods when the yen weakens, translating yen into dollars results in fewer dollars being reported. When the yen strengthens, translating yen into dollars results in more dollars being reported. Consequently, yen weakening has the effect of suppressing current period results in relation to the comparable prior period, while yen strengthening has the effect of magnifying current period results in relation to the comparable prior period. A significant portion of the company's business is conducted in yen and never converted into dollars but translated into dollars for GAAP reporting purposes, which results in foreign currency impact to earnings, cash flows and book value on a GAAP basis. Because foreign exchange rates are outside of management's control, Aflac believes it is important to understand the impact of translating Japanese yen into U.S. dollars. Adjusted earnings, adjusted earnings per diluted share, and adjusted return on equity, all excluding current period foreign currency impact, are computed using the average yen/dollar exchange rate for the comparable prior year period, which eliminates fluctuations driven solely by yen-to-dollar currency rate changes.

Aflac defines the non-GAAP measures included in this earnings release as follows:

- Adjusted earnings are adjusted revenues less benefits and adjusted expenses. The adjustments to both revenues and expenses account for certain items that cannot be predicted or that are outside management's control. Adjusted revenues are GAAP total revenues excluding realized investment gains and losses, except for amortized hedge costs related to foreign currency denominated investments. Adjusted expenses are GAAP total acquisition and operating expenses including the impact of interest cash flows from derivatives associated with notes payable but excluding any nonrecurring or other items not associated with the normal course of the company's insurance operations and that do not reflect Aflac's underlying business performance. The most comparable GAAP measure is net earnings.
- Adjusted earnings per share (basic or diluted) are the adjusted earnings for the period divided by the weighted average outstanding shares (basic or diluted) for the period presented. The most comparable GAAP measure is net earnings per share.
- Adjusted return on equity excluding foreign currency impact is calculated using adjusted earnings excluding the impact of the yen/dollar exchange rate, as reconciled with total GAAP net earnings, divided by average shareholders' equity, excluding AOCI. The most comparable GAAP measure is return on average equity (ROE) as determined using net earnings and average total shareholders' equity.
- Amortized hedge costs represent costs incurred in using foreign currency forward contracts to hedge the foreign exchange risk of a portion of U.S. dollar-denominated assets in the company's Japan segment investment portfolio. These amortized hedge costs are derived from the difference between the foreign currency spot rate at time of trade inception and the contractual foreign currency forward rate, recognized on a straight line basis over the term of the hedge. There is no comparable GAAP financial measure for amortized hedge costs.
- Adjusted book value is the GAAP book value (representing total shareholders' equity), less AOCI as recorded on the GAAP balance sheet.
- The estimated impact of tax reform, which is included in GAAP net income and equity, but excluded from adjusted earnings as defined, is a preliminary estimate and may be adjusted for the current and future periods, possibly materially, due to, among other things, further refinement of the company's calculations, changes in interpretations and assumptions the company has made, tax guidance that may be issued and actions the company may take as a result of tax reform.

¹ Beginning with the first quarter of 2018, the company began utilizing the term "adjusted earnings" for the measure formerly referred to as "operating earnings," on both a pretax and after-tax basis, as well as an absolute and per-share basis, and the term "adjusted return on equity" for the measure formerly referred to as "operating return on equity." This change only pertained to the label of the measure and did not alter its definition or calculation.

RECONCILIATION OF NET EARNINGS TO ADJUSTED EARNINGS¹
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR PER-SHARE AMOUNTS)

THREE MONTHS ENDED JUNE 30,	2018	2017	% Change
Net earnings	\$ 832	\$ 713	16.7%
Items impacting net earnings:			
Realized investment (gains) losses	(35)	19	
Other and non-recurring (income) loss	41	8	
Income tax (benefit) expense on items excluded from adjusted earnings	(4)	(10)	
Adjusted earnings	835	731	14.2%
Current period foreign currency impact ²	(7)	N/A	
Adjusted earnings excluding current period foreign currency impact ³	\$ 827	\$ 731	13.1%
Net earnings per diluted share	\$ 1.07	\$ 0.89	20.2%
Items impacting net earnings:			
Realized investment (gains) losses	(0.04)	0.02	
Other and non-recurring (income) loss	0.05	0.01	
Income tax (benefit) expense on items excluded from adjusted earnings	(0.01)	(0.01)	
Adjusted earnings per diluted share	1.07	0.92	16.3%
Current period foreign currency impact ²	(0.01)	N/A	
Adjusted earnings per diluted share excluding current period foreign currency impact ³	\$ 1.06	\$ 0.92	15.2%

¹ Amounts may not foot due to rounding.

² Prior period foreign currency impact reflected as "N/A" to isolate change for current period only.

³ Amounts excluding current period foreign currency impact are computed using the average yen/dollar exchange rate for the comparable prior-year period, which eliminates dollar-based fluctuations driven solely from currency rate changes.

RECONCILIATION OF NET EARNINGS TO ADJUSTED EARNINGS¹
(UNAUDITED – IN MILLIONS, EXCEPT FOR PER-SHARE AMOUNTS)

SIX MONTHS ENDED JUNE 30,	<u>2018</u>	<u>2017</u>	<u>% Change</u>
Net earnings	\$ 1,550	\$ 1,305	18.8%
Items impacting net earnings:			
Realized investment (gains) losses	63	128	
Other and non-recurring (income) loss	70	28	
Income tax (benefit) expense on items excluded from adjusted earnings	(28)	(55)	
Adjusted earnings	1,655	1,406	17.7%
Current period foreign currency impact ²	(29)	N/A	
Adjusted earnings excluding current period foreign currency impact ³	\$ 1,627	\$ 1,406	15.7%
Net earnings per diluted share	\$ 1.98	\$ 1.62	22.2%
Items impacting net earnings:			
Realized investment (gains) losses	0.08	0.16	
Other and non-recurring (income) loss	0.09	0.04	
Income tax (benefit) expense on items excluded from adjusted earnings	(0.04)	(0.07)	
Adjusted earnings per diluted share	2.12	1.75	21.1%
Current period foreign currency impact ²	(0.04)	N/A	
Adjusted earnings per diluted share excluding current period foreign currency impact ³	\$ 2.08	\$ 1.75	18.9%

¹ Amounts may not foot due to rounding.

² Prior period foreign currency impact reflected as "N/A" to isolate change for current period only.

³ Amounts excluding current period foreign currency impact are computed using the average yen/dollar exchange rate for the comparable prior-year period, which eliminates dollar-based fluctuations driven solely from currency rate changes.

RECONCILIATION OF U.S. GAAP BOOK VALUE TO ADJUSTED BOOK VALUE ¹
(UNAUDITED - IN MILLIONS, EXCEPT FOR SHARE AND PER-SHARE AMOUNTS)

JUNE 30,	2018	2017	% Change
U.S. GAAP book value	\$ 23,800	\$ 21,503	
Less:			
Unrealized foreign currency translation gains (losses)	(1,766)	(1,580)	
Unrealized gains (losses) on securities and derivatives	4,813	5,150	
Pension liability adjustment	(195)	(169)	
Total AOCI	2,852	3,401	
Adjusted book value ²	\$ 20,948	\$ 18,102	
Add:			
Unrealized foreign currency translation gains (losses)	(1,766)	(1,580)	
Adjusted book value including unrealized foreign currency translation gains (losses) ³	\$ 19,182	\$ 16,522	
 Number of outstanding shares at end of period (000)	 769,272	 791,997	
 U.S. GAAP book value per common share	 \$ 30.94	 \$ 27.15	 14.0%
Less:			
Unrealized foreign currency translation gains (losses) per common share	(2.30)	(1.99)	
Unrealized gains (losses) on securities and derivatives per common share	6.26	6.50	
Pension liability adjustment per common share	(0.25)	(0.21)	
Total AOCI per common share	3.71	4.29	
Adjusted book value per common share ²	\$ 27.23	\$ 22.86	19.1%
Add:			
Unrealized foreign currency translation gains (losses) per common share	(2.30)	(1.99)	
Adjusted book value including foreign currency translation gains (losses) per common share ³	\$ 24.93	\$ 20.86	19.5%

¹ Amounts may not foot due to rounding.

² Adjusted book value is the U.S. GAAP book value, excluding AOCI (as recorded on the U.S. GAAP balance sheet).

³ Adjusted book value including unrealized foreign currency translation gains (losses) is adjusted book value plus unrealized foreign currency translation gains (losses).

RECONCILIATION OF U.S. GAAP RETURN ON EQUITY (ROE) TO ADJUSTED ROE¹
(EXCLUDING IMPACT OF FOREIGN CURRENCY)

THREE MONTHS ENDED JUNE 30,	2018	2017
Net earnings - U.S. GAAP ROE ²	13.8%	13.6%
Impact of excluding unrealized foreign currency translation gains (losses)	(1.0)	(1.2)
Impact of excluding unrealized gains (losses) on securities and derivatives	3.4	3.7
Impact of excluding pension liability adjustment	(0.1)	(0.1)
Impact of excluding AOCI	2.2	2.3
U.S. GAAP ROE - less AOCI	16.0	15.9
Differences between adjusted earnings and net earnings ³	0.1	0.4
Adjusted ROE - reported	16.1	16.3
Less: Impact of foreign currency ⁴	0.1	N/A
Adjusted ROE, excluding impact of foreign currency	15.9	16.3

¹ Amounts presented may not foot due to rounding.

² U.S. GAAP ROE is calculated by dividing net earnings (annualized) by average shareholders' equity.

³ See separate reconciliation of net income to adjusted earnings.

⁴ Impact of foreign currency is calculated by restating all yen components of the income statement to the weighted average yen rate for the comparable prior year period. The impact is the difference of the restated adjusted earnings compared to reported adjusted earnings. For comparative purposes, only current period income is restated using the weighted average prior period exchange rate, which eliminates the foreign currency impact for the current period. This allows for equal comparison of this financial measure.

RECONCILIATION OF U.S. GAAP RETURN ON EQUITY (ROE) TO ADJUSTED ROE ¹
(EXCLUDING IMPACT OF FOREIGN CURRENCY)

SIX MONTHS ENDED JUNE 30,	2018	2017
Net earnings - U.S. GAAP ROE ²	12.8%	12.4%
Impact of excluding unrealized foreign currency translation gains (losses)	(1.1)	(1.2)
Impact of excluding unrealized gains (losses) on securities and derivatives	3.3	3.5
Impact of excluding pension liability adjustment	(0.1)	(0.1)
Impact of excluding AOCI	2.1	2.1
U.S. GAAP ROE - less AOCI	14.9	14.5
Differences between adjusted earnings and net earnings ³	1.0	1.1
Adjusted ROE - reported	15.9	15.6
Less: Impact of foreign currency ⁴	0.3	N/A
Adjusted ROE, excluding impact of foreign currency	15.7	15.6

¹ Amounts presented may not foot due to rounding.

² U.S. GAAP ROE is calculated by dividing net earnings (annualized) by average shareholders' equity.

³ See separate reconciliation of net income to adjusted earnings.

⁴ Impact of foreign currency is calculated by restating all yen components of the income statement to the weighted average yen rate for the comparable prior year period. The impact is the difference of the restated adjusted earnings compared to reported adjusted earnings. For comparative purposes, only current period income is restated using the weighted average prior period exchange rate, which eliminates the foreign currency impact for the current period. This allows for equal comparison of this financial measure.

EFFECT OF FOREIGN CURRENCY ON ADJUSTED RESULTS¹
(SELECTED PERCENTAGE CHANGES, UNAUDITED)

THREE MONTHS ENDED JUNE 30, 2018	Including Currency Changes	Excluding Currency Changes²
Net premium income ³	0.9%	(0.4)%
Net investment income ⁴	9.3	8.5
Total benefits and expenses	1.1	(0.3)
Adjusted earnings	14.2	13.1
Adjusted earnings per diluted share	16.3	15.2

¹ Refer to previously defined adjusted earnings and adjusted earnings per diluted share.

² Amounts excluding currency changes were determined using the same yen/dollar exchange rate for the current period as the comparable period in the prior year.

³ Net of reinsurance

⁴ Less amortized hedge costs on foreign investments

EFFECT OF FOREIGN CURRENCY ON ADJUSTED RESULTS¹
 (SELECTED PERCENTAGE CHANGES, UNAUDITED)

SIX MONTHS ENDED JUNE 30, 2018	<u>Including Currency Changes</u>	<u>Excluding Currency Changes</u> ²
Net premium income ³	1.6%	(0.7)%
Net investment income ⁴	7.4	6.0
Total benefits and expenses	1.3	(1.0)
Adjusted earnings	17.7	15.7
Adjusted earnings per diluted share	21.1	18.9

¹ Refer to previously defined adjusted earnings and adjusted earnings per diluted share.

² Amounts excluding currency changes were determined using the same yen/dollar exchange rate for the current period as the comparable period in the prior year.

³ Net of reinsurance

⁴ Less amortized hedge costs on foreign investments

2018 ADJUSTED EARNINGS PER SHARE¹ SCENARIOS²

Weighted-Average Yen/Dollar Exchange Rate	Adjusted Earnings Per Diluted Share	Foreign Currency Impact
105	\$ 4.05 - 4.21	\$ 0.15
110	3.95 - 4.11	0.05
112.16 ³	3.90 - 4.06	—
115	3.87 - 4.03	(0.03)

¹ A non-GAAP financial measure, adjusted earnings per share (basic or diluted) are the adjusted earnings for the period divided by the weighted average outstanding shares (basic or diluted) for the period presented. In reliance on the “unreasonable efforts” exception in Item 10(e)(1)(i)(B) of SEC Regulation S-K, a quantitative reconciliation to the most comparable GAAP measure is not provided for this financial measure. Forward-looking information with regard to the most comparable GAAP financial measure, earnings per share, is not available without unreasonable effort. This is due to the unpredictable and uncontrollable nature of these reconciling items, which would require an unreasonable effort to forecast and we believe would result in such a broad range of projected values that would not be meaningful to investors. For this reason, we believe that the probable significance of such information is low.

² Table recasts all quarters to the average exchange rate.

³ Actual 2017 weighted-average exchange rate

FORWARD-LOOKING INFORMATION

The Private Securities Litigation Reform Act of 1995 provides a “safe harbor” to encourage companies to provide prospective information, so long as those informational statements are identified as forward-looking and are accompanied by meaningful cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those included in the forward-looking statements. The company desires to take advantage of these provisions. This report contains cautionary statements identifying important factors that could cause actual results to differ materially from those projected herein, and in any other statements made by company officials in communications with the financial community and contained in documents filed with the Securities and Exchange Commission (SEC). Forward-looking statements are not based on historical information and relate to future operations, strategies, financial results or other developments. Furthermore, forward-looking information is subject to numerous assumptions, risks and uncertainties. In particular, statements containing words such as “expect,” “anticipate,” “believe,” “goal,” “objective,” “may,” “should,” “estimate,” “intends,” “projects,” “will,” “assumes,” “potential,” “target,” “outlook” or similar words as well as specific projections of future results, generally qualify as forward-looking. Aflac undertakes no obligation to update such forward-looking statements.

The company cautions readers that the following factors, in addition to other factors mentioned from time to time, could cause actual results to differ materially from those contemplated by the forward-looking statements: difficult conditions in global capital markets and the economy; exposure to significant interest rate risk; concentration of business in Japan; foreign currency fluctuations in the yen/dollar exchange rate; operation of the former Japan branch to a legal subsidiary; limited availability of acceptable yen-denominated investments; deviations in actual experience from pricing and reserving assumptions; ability to continue to develop and implement improvements in information technology systems; governmental actions for the purpose of stabilizing the financial markets; interruption in telecommunication, information technology and other operational systems, or a failure to maintain the security, confidentiality or privacy of sensitive data residing on such systems; ongoing changes in the Company's industry; failure to comply with restrictions on patient privacy and information security; extensive regulation and changes in law or regulation by governmental authorities; changes in tax rates applicable to the company; defaults and credit downgrades of investments; ability to attract and retain qualified sales associates, brokers, employees, and distribution partners; decline in creditworthiness of other financial institutions; subsidiaries' ability to pay dividends to Aflac Incorporated; decreases in the Company's financial strength or debt ratings; inherent limitations to risk management policies and procedures; concentration of the Company's investments in any particular single-issuer or sector; differing judgments applied to investment valuations; ability to effectively manage key executive succession; significant valuation judgments in determination of amount of impairments taken on the Company's investments; catastrophic events including, but not necessarily limited to, epidemics, pandemics, tornadoes, hurricanes, earthquakes, tsunamis, war or other military action, terrorism or other acts of violence, and damage incidental to such events; changes in U.S. and/or Japanese accounting standards; loss of consumer trust resulting from events external to the Company's operations; increased expenses and reduced profitability resulting from changes in assumptions for pension and other postretirement benefit plans; level and outcome of litigation; and failure of internal controls or corporate governance policies and procedures.

The estimated impact of tax reform, which is included in GAAP net income and equity, but excluded from adjusted earnings as defined, is a preliminary estimate and may be adjusted for the current and future periods, possibly materially, due to, among

other things, further refinement of the company's calculations, changes in interpretations and assumptions the company has made, tax guidance that may be issued and actions the company may take as a result of tax reform.

Analyst and investor contact - David A. Young, 706.596.3264 or 800.235.2667; FAX: 706.324.6330 or dyoung@aflac.com

Media contact - Catherine H. Blades, 706.596.3014; FAX: 706.320.2288 or cblades@aflac.com